



映画

「国民健康保険法には違反するかもしれません、少なくとも憲法には違反しない。本来なら国民の生命を守るのは国のです」(深沢辰雄)

あらすじ

長く無医村であった岩手県・沢内村で、父から医者になることを期待されながらも村を離れていた深沢辰雄(ふかさわ・まさお)は、戦後、妻・ミキと帰郷する。しかし昔と変わらず、病気になつても、医者にかかるのは死亡診断書をもらうだけという村の状況。高校教師となつた辰雄は、教え子たちの家でも生後間もない赤ん坊がコロコロ死んでいくという状況を目撃する。

「村をよくする医者になれ」との父の遺言に背中を押された辰雄は、教育長となる。新しい村づくりにはまず女性の声が必要と、住民を離れた人だつた。その後、彼の妻役を務めるのに最適なのは、女優のとよた真帆さんだということになつた。資金難を乗り越えて資金難のため節約は必須で、通常三十日分くらいかかる撮影を二十日間で終える必要があった。朝から晩まで撮影した。夜十時過ぎに次の場所へ移動。午前三時まで仕事をした日もあつた。そして次の日は朝七時

職・太田祖電と村中を歩き、「行脚と対話」を重ね、婦人会づくりにとりかかる。この評判を聞きつけた農協の佐々木吉男は、沢内名産のナメコ栽培を活性化させることを期待されながらも、村を離れていた深沢辰雄(ふかさわ・まさお)は、戦後、妻・ミキと帰郷する。辰雄は、力を使つてほしいと、辰雄に熱く語る。

やがて村長となつた辰雄は、「生命行政」の理念を掲げ、村總ぐるみで三悪克服に立ち向かう。豪雪で冬眠状態たつた道路を、ブルドーザーを導入して除雪し、冬季バスの開通を実現。そして、貧しさから医者にかかりにする。

「生命行政」を実現していいくには、辰雄と村民たちや保健婦たちの奮闘と数々のドラマがあつた…。

昭和三十年代の再現に苦労撮影中、昭和三十年代の役場、病院などを再現するにはとても苦労した。茅葺き屋根を撮りたくても、今ではかなり少ないので、昔のような豪雪を再現する

日々複数のシーンを撮つた。出来上がつた後、モニターを通してみると、馬がいつと役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないから別の人と役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

が大き過ぎるとか、ちょっと役にあわないと決意する。この二十人の中で、撮影の時期、ギャラ、海外に行つてみよう。皆で相談して、一人の役に候補を二十人くらい出す。この俳優は、目

岩手県沢内村を舞台にした映画「いのちの山河」が完成しました。村の抱える「豪雪・多病・貧困」の三悪を克服しようと立ち上がった深沢辰雄村長試写会が開かれます。

映画制作にかけた思い

大澤豊監督の講演から
(〇九年十月三十日、せんだいメディアテーク)

ではまずいと、マイクさんたちが来て、馬の顔にブチ模様をつけたりしたことでも暑さで顔を赤らめている。國はあとからついてきます。翌年、全国最悪の乳児死亡率だったこの村が、

真夏に冬のシーンを撮影するのもひと苦労だつた。だが、その時はとても辛かつたのを覚えている。映画が出来上がつてしまえば、全く分からぬのだが…。

映画の評価はだいたい完結後一ヶ月で分かる。試験官である観客の評価はなかなか怖いもの。ひそかに上映会場に行き、出口で観客の顔を見ていれば、評価は

つまり、国は予算を守つて命を守つていないのだ。どちらを優先すべきか、プライオリティを見極めて欲しい。

それでも絶対に完成させることもあつた。それでも強いて完成させることもあつた。それでも強いて完成させることもあつた。

そもそも國は、一定の予算枠を決め、その中で診療報酬を決め、地方交付税を切り下げている。地方の病院は苦しさを増している。

復興、再生出来る。國の命は國が守るというくら

いが望ましい。

そこそこ國は、一定の予

算枠を決め、その中で診療

報酬を決め、地方交付税を

切り下げている。地方の病

院は苦しさを増している。

つまり、國は予算を守つて命を守つていないのだ。ど

ちらを優先すべきか、プラ

イオリティを見極めて欲し

い。

それでも絶対に完成させ

ることもあつた。

それでも絶対に完成させ